

Certification Exam Guide

SALESFORCE 認定

上級アドミニストレーター

Spring '22

目次

Salesforce 認定上級アドミニストレータープログラムに ついて	1
セクション 1. 受験ガイドの目的	2
セクション 2. 対象者について: Salesforce 認定上級 アドミニストレーター	3
セクション 3. 試験について	5
セクション 4. 推奨トレーニングと参考資料	6
セクション 5. 試験範囲	7
セクション 6. サンプル問題	9
セクション 7. サンプル問題の解答	12
セクション 8. 認定資格の更新	13

SALESFORCE 認定上級アドミニストレータープログラムについて

Salesforce 認定上級アドミニストレーター資格は、熟練した Salesforce システム管理者としての経験と専門知識を持つ個人を対象としています。このプログラムは、Sales Cloud、Service Cloud、Salesforce Chatter アプリケーションにおいて、アプリケーション、エンドユーザが利用できる機能、システム管理者が利用できる高度な設定、管理、アプリケーション拡張のオプションを幅広く網羅します。

プログラムの基本の認定資格が、Salesforce 認定アドミニストレーターです。この認定資格は、Salesforce の実装管理に使用する機能に焦点を当てています。そして、その上位に位置付けられる認定資格が、Salesforce 認定上級アドミニストレーターです。この認定資格は、高度なSalesforce 設定のメンテナンスを熟知し、高度な機能を使用してビジネスのさまざまな課題を解決できる Salesforce 認定アドミニストレーターを対象とします。

セクション 1. 受験ガイドの目的

この受験ガイドは、Salesforce 認定上級アドミニストレーター試験に合格する準備として必要なことを確認していただくために作成されています。このガイドでは、認定プログラム、推奨トレーニングおよび資料、試験の目的に関する詳細なリストなど、受験者が合格点に到達するために役立つ情報をご紹介します。Salesforce.comでは、合格の可能性を高めていただくために、実務経験、コースへのご参加、自己学習を組み合わせることを強く推奨します。

セクション 2. 対象者について: SALESFORCE 認定上級アドミニストレーター

Salesforce 認定上級アドミニストレーター試験は、この受験ガイドのセクション 5 の試験範囲に示されるスキルと概念を実践経験に応用するなど、Salesforce システム管理者としての十分な経験を積んだ個人を対象としています。受験資格があるのは、Salesforce 認定アドミニストレーターの資格を持つ方で、Salesforce.com または認定パートナーのトレーニングセンターで実施される「Salesforce 管理 II 」 (ADX 211) を修了しているか、それと同等の経験と知識をお持ちの方です。また、コースの資料と Salesforce.com から追加提供される資料を学習した方を対象とします。

受験者は、Sales Cloud、Service Cloud、Salesforce Chatter アプリケーションにおいて、アプリケーションのすべての機能、エンドユーザが利用できる機能、システム管理者が利用できる設定および管理のオプションについて幅広い知識が必要です。試験範囲に示される Salesforce 機能をフルに使用して、専門家レベルの管理機能を実行できる能力も必要です。受験者は、Salesforce の高度な管理機能を活用して、特定のビジネス課題を解決し、複雑なビジネスプロセスを自動化できる必要があります。また、Salesforce 組織の使用を最適化して拡張できる設定拡張とベストプラクティスを助言できる必要があります。受験者は、提供される新機能を積極的に調査して、新機能を利用した場合に組織にメリットがあるかどうかを評価できる能力も求められます。

受験者は、次のことができる必要があります。

- ビジネス要件に基づいて、レコードおよび項目データアクセスを適切に定義する
- カスタムオブジェクトを作成して、適切なリレーションタイプを定義する
- 商品、価格表、スケジュール、見積など、Sales Cloud アプリケーションを設定する
- 売上予測の機能を理解している
- Salesforce ナレッジとエンタイトルメントなど、Service Cloud アプリケーションを 設定する
- Salesforce の標準機能を使用して、データ品質を評価、クレンジング、管理する
- Salesforce CRM Content を設定する
- Sandbox の機能と環境間のデータ移動ツールの機能を理解している
- カスタムレポートタイプ、レポート作成スナップショット、複雑なグラフ、カスタム集計項目、バケット項目、結合レポート、クロス条件を使用して、複雑なビジネス要件を満たすレポートを作成する

SALESFORCE 認定上級アドミニストレーター

- 動的ダッシュボードとダッシュボード条件を使用して、ダッシュボードを拡張する
- ワークフロールール、承認プロセス、数式項目を作成して、複雑なビジネスプロセスを 自動化する

セクション 3. 試験について

Salesforce 認定上級アドミニストレーター試験の詳細は次のとおりです。

- 内容: 多肢選択/複数選択方式の 60 問
- 試験の所要時間: 105 分
- 合格点: 65%
- 受験料: 20,000円(税抜)
- 受験方法: テストセンターにおける監督下の試験、またはオンライン環境における監督下の試験。受験方法の詳細については、<u>こちら</u>をクリックしてください。
- 参考資料: 試験中は、印刷物やオンライン資料は参照できません。
- 前提条件: Salesforce 認定アドミニストレーター資格

セクション 4. 推奨トレーニングと参考資料

この試験の準備として、Salesforce では、実践経験、トレーニングコースの修了、Trailhead トレイル、この受験ガイドの試験範囲セクションに示す分野の自己学習を組み合わせることを推奨します。

この試験に対応する自己学習教材はとして以下を推奨しています(英語コンテンツを含む):

- Trailmix: Prepare for Your Salesforce Advanced Administrator Credential
- Superbadge: Process Automation Specialist
- Superbadge: Lightning Experience Reports & Dashboards Specialist
- Superbadge: Business Administration Specialist
- Superbadge: Security Specialist

集合研修に申し込む、またはオンライントレーニングを開始するには、Salesforce アプリケーションの画面右上 (ログインが必要) の [ヘルプ & トレーニング] リンクをクリックして、必要なコースを検索してください。Salesforce を利用されていないお客様は、こちらから集合研修コースにお申し込みいただけます。

この試験では、次の集合研修トレーニングを推奨します。

- Salesforce 管理 II (ADX211)
- 認定上級アドミニストレーター試験 ポイントスタディ(CRT211)
- Sales Cloud 管理アドバンス (ADX251)
- Service Cloud 管理 (ADX261)

オンラインのドキュメント、ヒント集、ユーザガイドを参照するには、受験ガイドの試験範囲セクションに示されているトピックを検索し、これらのトピックに関連する情報を学習することを推奨します。ドキュメント、ヒント集、ユーザガイドは、[ヘルプ & トレーニング] からもアクセスできます。

セクション 5. 試験範囲

Salesforce 認定上級アドミニストレーター試験では、以下の目的に関する受験者の知識とスキルを評価します。受験者は、Salesforce 管理の実践経験と、次の各機能を実際に利用した経験が必要です。

セキュリティとアクセス

■ 与えられたシナリオに応じて、レコードおよび項目データアクセスに与える影響を特定する (共有モデル、親レコードに連動、階層を使用したアクセス許可、プロファイルと共有ルールの比較、Experience Cloud サイトのセキュリティ設定、項目およびレコードレベルのアクセス権、共有ルール、項目レベルセキュリティ、レコードタイプ)



- テリトリー管理の機能と共有モデルに与える影響を説明する
- カスタムプロファイル、権限セット、代理管理者の機能を比較対照する

カスタムオブジェクトとアプリケーションの拡張

カスタムオブジェクト作成時のリレーションタイプの適切な使用方法を 説明する (主従、参照)



監査と監視

与えられたシナリオに応じて、システム活動の監視およびトラブルシューティングの適切なツールを特定する (デバッグログ、設定変更履歴)



SALES CLOUD アプリケーション

- 商品、価格表、スケジュール、見積をカスタマイズして管理する方法を 説明する
- 売上予測の機能を説明する (カテゴリ、階層、目標)



SERVICE CLOUD アプリケーション

- Salesforce ナレッジを作成して管理する方法を説明する (記事レコード タイプ、データカテゴリ)
- サービスエンタイトルメントとエンタイトルメントプロセスを作成して 管理する方法を説明する
- サポートエージェントと顧客のやり取りを可能にする Salesforce 機能 を説明する (チャット、ケースフィード、コンソール、コミュニティ、オムニチャネル)

割合 10%

データ管理

■ データ品質を向上、拡充するツールとベストプラクティスを説明する (入力規則、重複の管理、拡充、アーカイブ)



コンテンツ管理

Salesforce コンテンツを設定して管理する方法を説明する



変更管理

- 環境間のメタデータの移動に利用できるオプションを説明する (変更 セット、Salesforce extensions for Visual Studio Code)
- 変更セットを使用して環境間のメタデータを移動する機能とベストプラクティスを説明する



分析、レポートとダッシュボード

与えられたシナリオに応じて、レポートの複雑な要件を満たす適切な分析ツールを判断する(カスタムレポートタイプ、レポート作成スナップショット、複雑なグラフ、カスタム集計項目、バケット項目、結合レポート、クロス条件、動的ダッシュボード、ダッシュボード条件)



プロセスの自動化

- 与えられたシナリオに応じて、承認プロセスをトラブルシュートする
- 与えられた複雑なシナリオに応じて、自動化ツールを組み合わせてビジネスの問題を解決するソリューションを決定する (プロセスの自動化、数式項目、プログラムによる解決)



セクション 6. サンプル問題

以下の問題は、Salesforce 認定上級アドミニストレーター試験のサンプル問題です。問題はあくまで出題形式に慣れていただくためのものであり、試験に合格するかどうかを判断するための問題ではありません。実際の問題の難易度は、以下のサンプル問題とは異なる場合があります。

1. ユニバーサルコンテナ社では、取引先責任者レコードに「給与」カスタム項目があり、システム管理者を除いてすべてのプロファイルに対して表示されていません。システム管理者が、採用担当者とアシスタントに給与項目の「参照のみ」アクセス権を与えるように依頼されました。採用担当者とアシスタントには、現在2つの異なるプロファイルが設定されています。

システム管理者がこの要件を満たすにはどうすればよいでしょうか? 答えを2つ選んでください。

- A. 採用担当者とアシスタントの「給与」項目に対するアクセスレベルを「参照のみ」に 変更する
- B. 給与項目の条件に基づく共有ルールを使用して、取引先責任者オブジェクトの 共有ルールを作成する
- C. 給与項目に「参照のみ」アクセス権を設定した権限セットを作成して、アシスタントと 採用担当者のユーザに割り当てる
- D. アシスタントと採用担当者の新しいプロファイルを作成して、これらのユーザを新しい プロファイルに再割り当てする
- 2. 営業担当者が、見積を関連する商談に同期しようとして問題が発生したと報告しています。

どのような理由が考えられますか?

答えを2つ選んでください。

- A. 添付されている通貨が現在有効ではない
- B. 見積にアーカイブ済みのリスト価格が含まれている
- C. 見積が完了した商談に添付されている
- D. ユーザに見積に対する編集権限がない

3. システム管理者は商談オブジェクトに「地域コード」という新しい項目の作成を依頼されています。この項目は、外回り営業プロファイル、マネージャプロファイル、およびシステム管理者プロファイルを持つユーザは参照のみ可能、システム管理者プロファイルおよびマネージャプロファイルを持つユーザの場合は編集もできるようにする必要があります。

これらのユーザのみこの項目にアクセス可能にするには、システム管理者はどうすべきですか?

- A. これらの3つのプロファイルで、「地域コード」項目の項目レベルセキュリティを編集する
- B. これらの3つのプロファイル用に、商談オブジェクトの新しいレコードタイプと新しい ページレイアウトを作成する
- C. ロール階層を編集して、外回り営業ロールおよびマネージャロールをロール階層の下部に移動する
- D. これらの 3 つのプロファイルに、商談オブジェクトの新しいページレイアウトを作成する
- 4. ユニバーサルコンテナ社の営業マネージャは、活動レコードが存在しない商談をすべて確認 したいと考えています。

この要件を満たすにはどのレポートタイプを使用すればよいですか? 答えを2つ選んでください。

- A. 主オブジェクトに商談、第2オブジェクトに活動を設定したカスタムレポートタイプ
- B. クロス条件に活動のない商談を設定した商談レポート
- C. ブロック A に商談レポート、ブロック B に ToDo 別に絞り込んだ ToDo と行動レポートを使用する結合レポート
- D. 日付項目に最終活動日項目を設定し、範囲をカスタムで日付を空白に設定した標準商談レポート

SALESFORCE 認定上級アドミニストレーター

- 5. ユニバーサルコンテナ社では、確度が 50% を下回った商談について報告する必要があります。システム管理者はこれらのレコードを識別する方法としてカスタムチェックボックスを作成しました。
 - システム管理者はこの要件を満たすために他に何をする必要がありますか? 答えを 1 つ選んでください。
 - A. 項目の履歴管理を有効にしてレポートの検索条件に履歴を含める
 - B. カスタムチェックボックスがオンの場合に商談を送信して承認を受ける承認プロセスを 作成する
 - C. 確度が 50% を下回った場合に項目を更新するワークフロールールを作成する
 - D. ユーザが 50% 未満の確度を入力したときにエラーを表示する入力規則を作成する

セクション 7. サンプル問題の解答

- 1. A. C
- 2. A, B
- 3. A
- 4. B, D
- 5. C

セクション 8. 認定資格の更新

Salesforce の資格を保有する利点の 1 つに、新製品のリリースについて常に最新の情報を入手で きることが挙げられます。リリース試験は、優秀な Salesforce 認定エキスパートであるために必 要とされる最新の情報を受験者が有することを確認する目的で実施されます。

努力して手に入れた資格を失効しないようご注意ください! 資格を取得した後、期日までにす べての更新要件を満たさないと、資格を失効します。この資格を維持するには、Trailhead で提 供されるモジュールを完了する必要があります。

認定資格の維持に有用なリソースをブックマークください:

- Maintenance Exam Due Dates (更新試験の期日)
- Overall Maintenance Requirements (認定資格維持の概要)

TRAILHEAD について

Trailhead は Salesforce エコノミーへのパスです。 Trailhead では、あなたの会社を変革したり、キャリアを伸ばす資格 を獲得したり、一緒に学び続ける先駆者 Trailblazer のグローバルな動きに繋がるために必要なスキルを楽しく学べます。

© Copyright 2022 Salesforce, Inc. All rights reserved

